

製品名: AID ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06697**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 24kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | AICDA |
| 別名 | AICDA; AID; Activation-induced cytidine deaminase; Cytidine aminohydrolase |
| 遺伝子 ID | 57379.0 |
| SwissProt ID | Q9GZX7 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト AICDA の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 81-130 |

背景

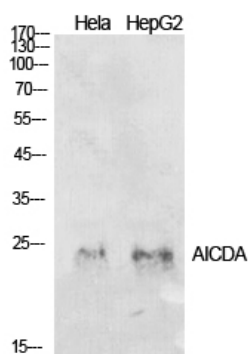
この遺伝子は、シチジンデアミナーゼファミリーに属する RNA 編集デアミナーゼをコードする。このタンパク質は、免疫グロブリン遺伝子の体細胞超変異、遺伝子変換、およびクラススイッチ組換えに関与する。この遺伝子の欠陥は、常染色体劣性高 IgM 免疫不全

症候群 2 型 (HIGM2) の原因である。[RefSeq 提供、2009 年 2 月]、触媒活性: シチジン + H(2)O = ウリジン + NH(3)、補因子: 亜鉛、疾患: AICDA の欠陥は、常染色体劣性高 IgM 免疫不全症候群 2 型 (HIGM2) の原因である [MIM:605258]。HIGM2 は、IgG、IgA、および IgE が欠損し、血清 IgM 値が正常または高値を示すことを特徴とし、細菌感染症に対する著しい感受性をもたらす。HIGM2 は、免疫グロブリンクラススイッチ組換え (CSR) の欠如、免疫グロブリン体細胞高変異の欠如、そして巨大胚中心の存在によるリンパ節過形成を引き起こす。機能: 体細胞高変異、遺伝子変換、およびクラススイッチ組換えに関する RNA 編集デアミナーゼ。効率的な抗体応答に必要な B 細胞の終末分化におけるいくつかの重要な段階に必須である。オンライン情報: AICDA 変異データベース、類似性: シチジンおよびデオキシシチジル酸デアミナーゼファミリーに属する。組織特異性: リンパ節および扁桃腺で強く発現する。、

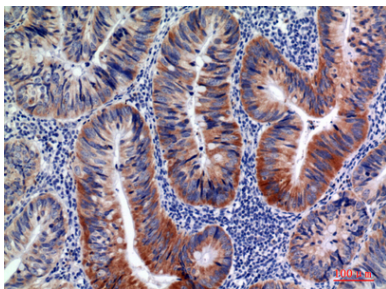
研究分野

IgA 産生のための腸管免疫ネットワーク;原発性免疫不全;

画像データ



AID ポリクローナル抗体を用いた HeLa、HepG2 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された